

記入例 施工証明書兼お客さま電気設備図面(電灯)

当社が施工いたしました電気設備について、関係諸法令に適合した施工であることを証明いたします。なお、この証明書は、「電気工事業の業務の適正化に関する法律」による帳簿を兼ねます。(施工電気工事店:5年間保存)

お客さま	氏名または名称 電気 花子 様	注 文 者	氏名または名称 〇〇住宅(株)東京支店 様
	住所(施工場所) 東京都中央区築地1-1-1		住所 東京都千代田区有楽町1-0-0 〇〇ビル
	電話番号		電話番号 03-1111-2222

証明する設備は、別添の電気設備図面(配線図)に示す電気設備です。

工事着工	2019年 10月 日	工事完了	2020年 2月 日	送電日	2020年 2月 15日						
工事種別	新設・増減設・変更・その他 []			電気方式	新 単相 3 線式 100/200V 旧 単相 線式 V						
契約方式	SB 回路・主開閉器・負荷設備	契約容量	60 A kVA	引込電柱No.	入船111						
申込番号	8AA6614		申込日	2020年 1月 6日	業 種						
電気設備の状況			200V 機器の施設状況								
種 別	L	C	計	回路数	種類	数量	容量kW	増	既設	メーカー	形式
				100V 200V	エアコン	2		2			
既 設											
異動 内訳	増	減									
改修											
工事後 灯数	35	62	97	14 2							
その他特記事項											

自主検査結果の記入は必ず行ってください。
お客さま用、東京電力用にも記載してください。

お客さまへのお引渡し前に、電気設備の技術基準(省令)などにそった設備であることを以下のとおり確認いたしました。

自主 検査 結果	点検実施者	築地 次郎	点検日	2020年 2月 7日	自主点検は、電気工事業法による規制はもとより、施工時に見落とし作業、手直し作業の防止を図り、工事品質を向上させるために行っております。
	自主点検項目				
	分電盤より電源側の設備施設状況	○	漏電(絶縁抵抗値)測定		アース(接地抵抗値)測定
	分電盤(ブレーカー)の選定など	○	計器一次側	20 MΩ	測定場所
	設備引渡し前の開閉器端子の増し締め	○	計器二次側	20 MΩ	分電盤 コンセント
屋内部分の配線接続、保護など	○	分電盤負荷側	20 MΩ	測定値	85 Ω
配線器具、材料選定、機器の施設状況	○	絶縁抵抗とは、電線から電気の漏れにくさを表しており、この数値が大きいくほど安全です。(電灯では0.1MΩ電力で0.2MΩ以上必要です。)		アース(接地)とは、感電による災害などを防止する目的で、一般に500Ω以下が必要です。	
接地工事状況	○				

施工 電気 工事 店	有限会社築地電気商会 東京都中央区築地2-2-2 TEL03-****-**** FAX03-****-****	主任電気工事士	築地 太郎 第一種 第二種:免状No. 112233
	登録(届出)番号 東京都知事都届 第000000号	作業者	築地 次郎

お客さまが電気設備を新設・変更したときには、電気事業法(57条他)に基づき、東京電力または、国に登録された調査機関が、電気設備の技術基準に適合しているかを調査します。調査の結果は、「お客さま電気設備安全点検結果のお知らせ」に記載されております。

お客さま(ご署名)	電気 花子	2020年 2月 7日
工務店・建築会社等(ご署名)		年 月 日

..... 帳簿ならびにお客さま説明として主に必要な項目

お客さまの署名の有無は、適用率採録の条件には含まれません。